

# 海上の森で出会える 市民による、新しくて ワクワクするプロジェクト

「愛・地球博」の主役は、地球に暮らす市民。

海上の森(瀬戸会場)では、環境破壊などの地球の問題解決に向けて、世界各国の市民によるプロジェクトが計画されているよ。

プロジェクトのテーマは5つ

「いのち」「隣人」「環境」「とき」「美しさ」

このキーワードから、地球上で  
起きている問題について  
考えていくよ。

瀬戸会場

より良いものになるよう、みんなで  
意見を出し合って話し合いを進めているんだ。



例えば

## ハートのポスト

地球上で暮らすさまざまな人たちへ、  
思いを伝える手紙を書こう。

こ ン ナ コ ト を  
考 え て る よ



深津真理さん(名古屋国立大学3年)  
テーマ「環境」

## 会場に木のポストを設置

私は名古屋生まれ名古屋育ちです。地元で万博をやるなら絶対成功させたいと思っていたときにプロジェクトメンバー募集を知り、自分が万博に参加するきっかけはこれだと思いました。

今は「そうだ、地球を守ろう」ということを訴えるためのプロジェクトを提案しています。これは、それぞれ仕事も立場も違ういろんな人が、同じ「地球を守ること」を一日一回でもいいから意識したら、もっと前向きな未来が作れるんじゃないかという考えなんです。具体的には、会場に木のポストを設置することなどを考えています。ハートのポストって呼んでいるんですけど、万博の会場で地球に住むさまざまな人や動物などに向けて手紙を書いて、地球について考えるきっかけになったらと思うんです。手紙の返事が返ってくるかもという期待が、万博が終わった後にも心に残ったら楽しいですね。

一生懸命書いてあったら、きっと返事も書きたくなると思う。そういう思いがけない繋がりがや、心の触れ合いを大切にしたいと思います。万博で、みんなの心が豊かになる方法を提案したいです。

例えば

## 世界の民族楽器でセッション

世界中の演奏名人のともだちが集まって  
演奏会を開けたらいいね。  
想像もできないくらい  
美しい音楽になるんじゃないかな。



こ ン ナ コ ト を  
考 え て る よ

例えば

## 2105年の 海上の森ジオラマ

100年後にこうなっていてほしいという  
海上の森のジオラマをつくって展示するよ。



市民編集長 竹内正美さん  
テーマ「美しさ」

## 人の温もりがするプランを

市民プロジェクトというのは、市民が万博という場で出会って、一緒に体験して学んでいく。そして万博が終わったときに、いっぱいいろんな仲間ができて、いっぱいいろんなことが自分のできるようになる、そういう目的があると僕は思っているんです。自分たちがやったという実感を持ったときに、そこで学んだ市民というのは次の時代が変わっていきると考えています。

「美しさ」というテーマで出ているアイデアは、世界の民族楽器のセッションや、海上の森のジオラマ展示など。それから、僕は「世界の妖精パレード」っていうのをやりたいんですよ。「水を大事にしてほしい」とか、「緑を大事にしてほしい」とか、大切なことを教えてくれる世界中の妖精たちのパレードです。

ただ、会場はスペースが限られています。そこでやれる市民らしさって何かというと、手間で感動させていくものをつくるしかないのかなって僕は思います。こんなに手間がかかることは市民じゃないとできない、すごいよねというもの。だから、ほんとうに手間のかかった、人の温もりがするプランをいっぱいつくってみたいです。

「いのち」「隣人」「とき」でも  
プロジェクト計画!

キッコロ

